

＜2021年7月～2022年6月の議決権行使結果＞

アバディーン・ジャパン株式会社

1. 会社提案議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

		賛成 (A)	反対 (B)	棄権 (C)	白紙委任 (D)	反対棄権等合計 (E) (B+C)	議案数合計 (F) (A+B+C+D)	反対等行使比率 (E/F) %
会社機関に関する議案	取締役の選解任 (※1)	1034	16	3	39	19	1092	2%
	監査役を選解任 (※1)	68	2	0	4	2	74	3%
	会計監査人の選解任	1	0	0	1	0	2	0%
役員報酬に関する議案	役員報酬 (※2)	62	0	0	1	0	63	0%
	退任役員の退職慰労金の支給	2	2	0	0	2	4	50%
資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)	剰余金の処分	76	2	0	6	2	84	2%
	組織再編関連 (※3)	3	0	0	0	0	3	0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	0	0	0	0	0	0	0%
	その他資本政策に関する議案 (※4)	1	0	0	0	0	1	0%
定款に関する議案		110	4	0	6	4	120	3%
その他の合計		1	0	0	0	0	1	0%
合計		1,358	26	3	57	29	1,444	2%

※1・・・原則的に子議案(候補者)ごとの賛否等の件数を集計することとする

※2・・・役員報酬額改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改訂、役員賞与等

※3・・・合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

※4・・・自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、種類株式の発行等

2. 株主提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

		賛成 (A)	反対 (B)	棄権 (C)	白紙委任 (D)	議案数合計 (E) (A+B+C+D)	賛成行使比率 (A/E) %
会社機関に関する議案	取締役の選解任 (※5) (※6)	2	0	1	0	3	67%
	監査役を選解任 (※5)	0	0	0	0	0	0%
	会計監査人の選解任	0	0	0	0	0	0%
役員報酬に関する議案	役員報酬 (※7)	0	0	0	0	0	0%
	退任役員の退職慰労金の支給 (※8)	0	0	0	0	0	0%
資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)	剰余金の処分	0	0	0	0	0	0%
	組織再編関連 (※9)	0	0	0	0	0	0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	0	0	0	0	0	0%
	その他資本政策に関する議案 (※10)	0	0	1	0	1	0%
定款に関する議案		0	7	0	0	7	0%
その他の合計		0	0	0	0	0	0%
合計		2	7	2	0	11	18%

※5・・・原則的に子議案(候補者)ごとの賛否等の件数を集計することとする

※6・・・監査委員会を含む

※7・・・役員報酬額改定、ストックオプションの発行、業績連動型報酬制度の導入・改訂、役員賞与等、役員報酬額の開示を含む

※8・・・退職慰労金の削減を含む

※9・・・合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

※10・・・自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、種類株式の発行等

3. 議決権行使結果の概況

上記1、2の集計対象は、2021年7月～2022年6月に開催された株主総会における議案であり、国内株式を対象としています。今集計期間に開催された株主総会において、会社提案1,444議案及び株主提案11議案について議決権行使を行いました。スチュワードシップ・コードに準拠した当社の「議決権行使の指図に係る指針」に基づき厳正に精査した結果、会社提案議案のうち反対及び棄権した議案は、29議案であり、全ての会社提案議案に占める反対と棄権を合わせた比率は2%となりました。株主提出議案については11議案中9議案に反対及び棄権しました。少数株主の権利保護やコーポレート・ガバナンスの観点から企業側との継続的な対話を進めながら、議決権行使を通じたエンゲージメントも行いました。アバディーン・ジャパン株式会社では、企業の長期的な価値に注目し、投資先を厳選した国内株式の運用を行っております。今後も投資先企業の企業価値最大化に向け日々の対話に注力するとともに、その手段の一つとして議決権行使についても、引き続き積極的に取り組む方針です。